

この説明文書は服用前に必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

5種類の生薬成分配合

便秘薬

第②類医薬品

ウエストンSプラス

便秘は肌あれ、吹出物の原因となるばかりでなく、腹部膨満、頭重、食欲不振などの不快な症状を伴います。そのため、なるべく早く自然なお通じを回復する必要があります。

ウエストンSプラスはフィルムコーティングを施した錠剤で、弱った腸のぜん動運動を活発にしてお通じを良くし、腸を正常に保つセンノシド・ケンゴシ末・ダイオウ乾燥エキスとカンゾウ乾燥エキス・シャクヤク乾燥エキスの5種類の生薬成分を配合した便秘薬です。

⚠ 使用上の注意

❌ **してはいけないこと** (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと
他の瀉下薬(下剤)
2. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること
3. 大量に服用しないこと

必ずお読みください。



🗨 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
(1)医師の治療を受けている人。
(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(4)次の症状のある人。
はげしい腹痛、吐き気・嘔吐
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること



関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	はげしい腹痛、吐き気・嘔吐

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
下痢
4. 1週間位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

用法・用量

次の量を、水又はぬるま湯で服用してください。

年 齢	1 回 量	服 用 回 数
成人(15才以上)	2～3錠	1日2回を限度とし、なるべく空腹時に服用してください。服用間隔は4時間以上おいてください。 ただし、初回は最小量を用い、便通の具合や状態をみながら少しずつ増量又は減量してください。
11才～14才	1～2錠	
11才未満	服用しないでください。	

<用法・用量に関連する注意>

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3)作用があらわれる時間には個人差がありますが、本剤を空腹時に服用されれば通常7～10時間後(おやすみ前に服用されれば翌朝)に効果があらわれます。

裏面もお読みください

効 能

- 便秘
- 便秘に伴う次の症状の緩和：頭重、のぼせ、肌あれ、吹出物、食欲不振(食欲減退)、腹部膨満、腸内異常醗酵、痔

成分・分量

6錠中

成 分 名	分 量	作 用
センノシド	60mg (センノシドA・Bとして20mg)	腸粘膜を刺激して便通を促します。
ケンゴシ末	120mg	
ダイオウ乾燥エキス	132mg (大黃として475.2mg)	
カンゾウ乾燥エキス	90mg (甘草として702mg)	排便時の腹痛などの不快な症状を和らげます。
シャクヤク乾燥エキス	100mg (芍薬として700mg)	

添加物：ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸Mg、無水ケイ酸、還元麦芽糖水アメ、乳糖水和物、トウモロコシデンプン、セルロース、ヒプロメロース、マクロゴール、タルク、酸化チタン、三二酸化鉄、カルナウバロウ

<成分・分量に関連する注意>

本剤に配合されているセンノシド及びダイオウ乾燥エキスにより、尿が黄褐色又は赤色になることがあります。異常ではありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4)使用期限をすぎた製品は服用しないでください。
- (5)ビンの中の詰め物は、輸送中の錠剤の破損を防止するために入れてありますので、開封後は取り除いてください。これをビンに出し入れますと異物混入の原因になることがあります。
- (6)水分が錠剤に付着しますと、表面の一部が溶けて斑点を生じることがありますので、誤って水滴を落として、ぬれた手でふれないでください。

便秘しがちな方へ セルフメディケーションアドバイス

規則的な排便の習慣をつける

毎日時間を決めて一定時間トイレに入ることで、排便の習慣が身に付きやすくなります。また、もよおした時、我慢しないことも大切です。



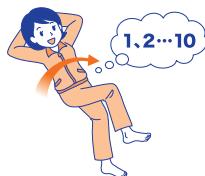
食生活改善

朝、昼、夕、3食きちんと食べること、バランスのとれた食事をするのが大切です。また、水分をたっぷり摂りましょう。



適度な運動・マッサージ

軽いストレッチでも構いません、腹筋を鍛えるつもりで運動しましょう。腹部のマッサージも腸を軽く刺激します。



製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

小林薬品工業株式会社 お客様相談室
電話：0120-584-419
受付時間：10時～16時(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度の お問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構
☎ 0120-149-931(フリーダイヤル)

製造販売元

小林薬品工業株式会社
岐阜県岐阜市中鷗1丁目139番地